

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		人工知能学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		現代AI・ロボット・IoT概論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	302教室
担 当 教 員		赤澤 夏郎	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
多岐に渡るAI・ロボット・IoTについてのトピックを取り上げ、今後の学習に繋がるキーワードや技術に関する簡単な予備知識を習得する							
《成績評価の方法と基準》							
試験・課題 70％ 出席 20％ 平常 10％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
なし(適宜、参考テキストやプリントを配布する)							
《授業外における学習方法》							
AI・ロボット・IoTに関する技術は日進月歩で、とても興味深い分野です。日々アンテナを張って、これらのトピックに関心を持つよう心がけましょう							
《履修に当たっての留意点》							
幅広く浅く技術について紹介するので、適宜復習を行なって下さい							
授業の方法			内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	AIに関するトピックについて理解し説明できる		図書一式	使用教材及び参考図書 をよく読むこと	
		各コマにおける 授業予定	機械学習の仕組み①				
第2回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	AIに関するトピックについて理解し説明できる		図書一式	使用教材及び参考図書 をよく読むこと	
		各コマにおける 授業予定	機械学習の仕組み②				
第3回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	AIに関するトピックについて理解し説明できる		図書一式	使用教材及び参考図書 をよく読むこと	
		各コマにおける 授業予定	機械学習の仕組み③				
第4回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	AIに関するトピックについて理解し説明できる		図書一式	使用教材及び参考図書 をよく読むこと	
		各コマにおける 授業予定	AI活用演習①				
第5回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	AIに関するトピックについて理解し説明できる		図書一式	使用教材及び参考図書 をよく読むこと	
		各コマにおける 授業予定	AI活用演習②				

授業の方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ロボットに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	世の中で活躍するロボット		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ロボットに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	ロボットデザイン		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ロボットに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	レスキューロボット・アシスタントロボット		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ロボットに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	ロボットプログラミング体験		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IoTに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	IoT技術の基礎知識		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IoTに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	IoTサービスの活用事例		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IoTに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	IoTセンサデバイス①		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IoTに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	IoTセンサデバイス②		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IoTに関するトピックについて理解し説明できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	IoTサービスを使う		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	これまで学んだことを総ざらいし把握できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	総まとめ		